

犀川緑地・玉川公園の平成21年度管理状況

施設所管課	土木部公園緑地課
指定管理者	エコ・チーム犀川 代表者 (株)庭芸社 笠井 順二
指定期間	平成20年4月1日～平成23年3月31日

(1) 管理業務の実施状況

業務内容 (協定・条例に規定)	具体的な業務(仕様書、事業計画)の実施状況 (不十分な場合、その理由、指摘事項を記入)
使用する者への利便の提供に関する業務	<p>施設の使用受付、案内等の接遇向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市街地内にある公園であり、様々な問い合わせや苦情が多数寄せられるが、丁寧かつ迅速な対応が行われている。 <p>利用者の苦情・意見の把握・対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者からの意見・苦情の把握(延36件) ・利用者アンケートの実施(186件) ・利用者ニーズの反映(害虫防除、樹木剪定、注意看板設置) <p>その他特記事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・車椅子の操作方法や障害者との接し方について専門家を招き勉強会を実施した。
利用の促進に関する業務	<p>自主事業の企画・実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・せせらぎコンサート(犀川緑地：参加人数約400人) ・カブトムシ幼虫観察会(44人) ・養護学校によるブドウ狩り(犀川緑地：参加人数178人) ・障害者を招いたミニ・オリエンタージュ(70人) ・花見栈敷(犀川緑地：利用人数約300人) <p>※その他、園児花植え(6回)などを実施</p> <p>施設の情報提供、広報、広告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページ、ブログ開設 <p>周辺地域、関係機関との連携・協働の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大桑地区「ぐるぐる広場」の名称を周辺児童に公募し選定 ・河川愛護会と連携し、エコチーム犀川と供用の清掃道具小屋設置
使用の許可に関する業務	<p>使用許可、使用料の徴収、納入</p> <p>該当施設なし</p>
施設、設備及び備品の維持管理及び修繕に関する業務	<p>清掃：1回/日の屋外トイレ、落葉時期の重点的な清掃実施</p> <p>保守点検：園路灯、遊具、カナルについて定期的に実施</p> <p>警備：3回/月の定期・夜間パトロール実施</p> <p>小規模修繕：遊具、水路、トイレ等</p>
(その他知事が必要と認める業務)	<p>緊急時の対応・安全管理などの危機管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・危機管理マニュアルの策定 <p>個人情報の管理状況：個人情報保護研修を実施</p>

(2) 施設の利用状況

①利用指標(設定している場合)利用人数、稼働率などの数値目標

指標	H20年度 (参考)	H21年度	前年度比	増減理由
自主事業実施数	17企画	13企画	—	「ブドウ狩り」、「カブトムシ観察会」の
上記参加者数(人)	1,206	1,462	121%	参加者増等

②使用許可等の状況

	許可件数	不許可件数	不許可理由
	該当なし		

(3) 使用料の収入実績

利用料金の収入及び減免の状況

	収入額	減免額	減免理由
	該当施設なし		

(4) 収支決算

(千円)

収入		支出	
管理料	47,700	人件費	4,601
自主事業収入	407	光熱水費	3,564
		修繕費	404
		緑地等施設管理費	33,784
		その他	5,754
合計	48,107	合計	48,107
収支差額	0		

(5) その他、県が必要と認める事項(管理の実態を把握するために必要な事項)

①利用者の意見等

(ア) 利用者アンケート結果(平成21年4月～平成22年3月実施 有効回答数807件)

項目	回答			
	良い	概ね良い	やや悪い	悪い
利用者サービス	57.1%	41.8%	0.7%	0.4%
施設の維持管理	67.8%	31.7%	0.4%	0.1%

(イ) 利用者からの意見、苦情、要望 ※主なものを抜粋

年月	内容	対応
平成21年4月	ラグビー、野球をしていて危険	注意するとともに看板設置
平成21年7月	スズメバチの巣があり危険	撤去
平成21年4月～	害虫がいて不快	捕殺等で対応

②事故、故障等

年月	内容	対応
	事故発生なし	

③その他報告事項など

特記すべき事項無し ・養護学校の生徒による「ブドウ狩り」や、知的障害者による「ミニ・オリエンテering」など社会的な活動にも積極的に取り組んでいる。
--

(6) 評価結果

評価項目	結果	所見（工夫、改善点）
①サービスの維持・向上や利用促進に向けた取り組みが行われているか。	A	<ul style="list-style-type: none"> ・ 構成員5社が責任分担し、公園の特色を活かした多彩な自主イベントの開催に積極的に取り組んでおり、公園の魅力創造する工夫に努めている。 ・ 実施にあたっては、身障者や児童、学童を対象としたもの、親子で参加するものなど、その内容も社会貢献に寄与する事業が多く実施されている。
②施設、設備及び備品の維持管理及び修繕が適切に行われているか。	B	<ul style="list-style-type: none"> ・ 河川敷を中心とした緑地管理が主体の公園であり、指定管理者5構成員が作業工程を調整し、経費の削減を念頭に、良好な施設維持に努めている。
③適切に管理運営・危機管理を行う組織・体制となっているか。	A	<ul style="list-style-type: none"> ・ 敷地が広大で分散しており、利用者も早朝から深夜まで多数に及ぶことから、公園全域の巡視や遊具点検等について、構成員5社が連携したきめの細かい安全管理が行える体制が構築されている。
④その他、必要と認める事項（例：苦情処理、個人情報保護）	A	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市街地内にある公園であり、多数、様々な問い合わせや苦情が寄せられるが、迅速かつ丁寧な対応が行われている。
総合評価	A	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市街地内の公園であり、多くの利用者が昼夜を問わず訪れており、苦情や要望も多様であるが、迅速に対応を行っている。 ・ 養護学校の生徒による「ブドウ狩り」や、知的障害者による「ミニ・リエーリング」など社会的な活動にも積極的に取り組んでいる。

○評価基準

- A（優）：仕様書等に定める水準を上回っている
- B（良）：仕様書等に定める水準を十分に実施している
- C（可）：仕様書等に定める水準を概ね実施しているが、一部改善を期待する部分がある
- D（不可）：仕様書等に定める水準を下回っている

○総合評価

- A（優）：適正であり、優れた実績をあげている
- B（良）：適正である
- C（可）：概ね適正であるが、一部改善を期待する
- D（不可）：改善が必要である

(7) 助言・指摘事項

<ul style="list-style-type: none"> ・ 5者の構成員による共同管理であり、相互の連携をより密にして管理にあたるとともに各社の経験や技術力を活かし、一層の質的向上やコスト縮減を期待する。 ・ 公園沿いに多数の民家が在り、多種多様な苦情や要望が寄せられる公園であるが、引き続き速やかな対応とともに、一層の効率的な運営を期待する。 ・ 平成20年12月に開設した大桑地区を有効に活用し、更なる利用促進を期待する。
